

住んでみたい 住み続けたい やまつり町

1

January
2015

平成27年1月1日発行
No.646

広報

やまつり

Public
Relations
Yamatsuri

ていだん
"新春" 鼎談

3人のトップが町政を語る

しめなわ
石井光夫さん（下関河内）の注連縄作り

"新春" 鼎談

3人のトップが町政を語る

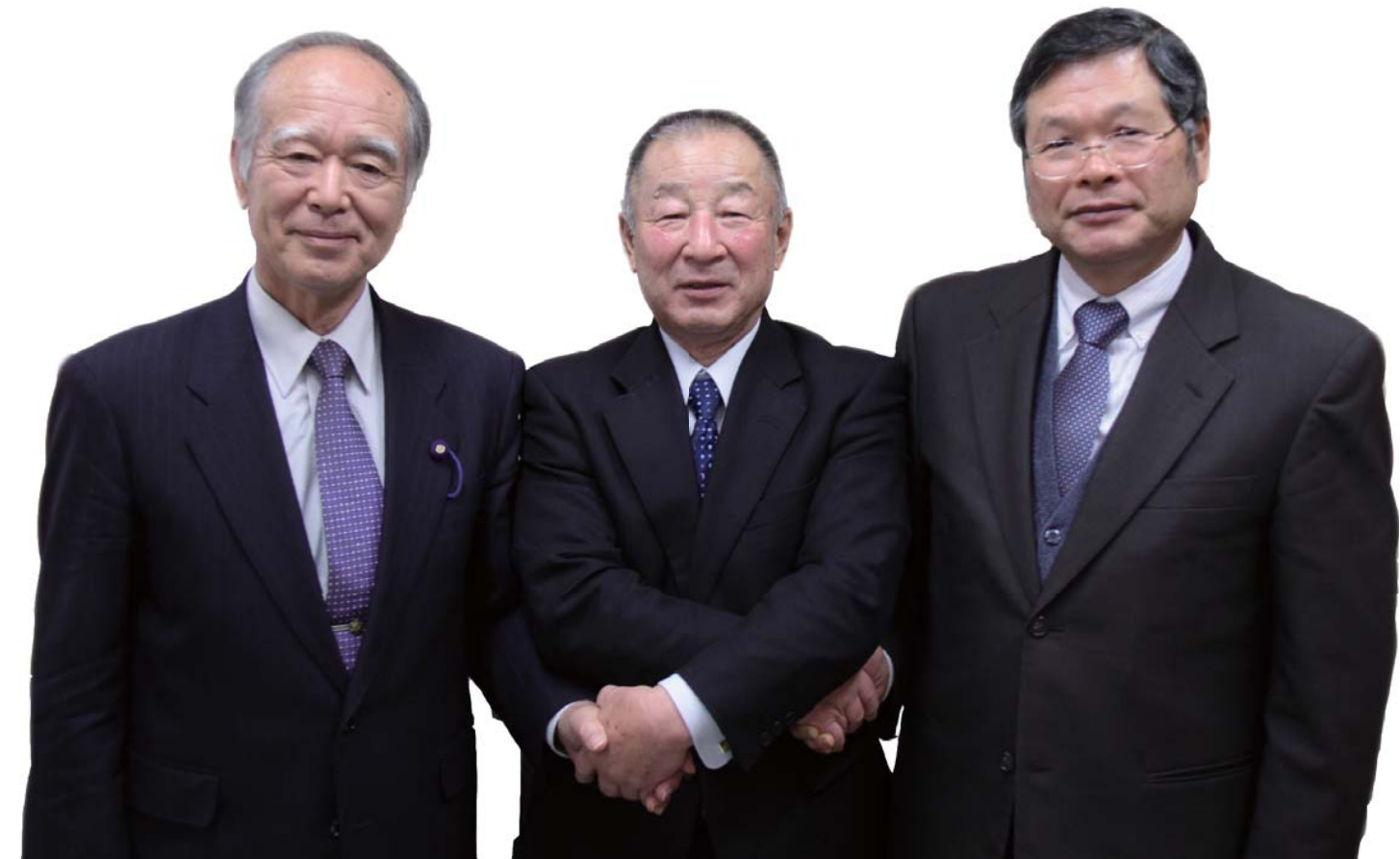


Special Interview

今年の矢祭、今年の矢祭を見る

司会●広報担当/場所●町長室

新年あけましておめでとうございます。
2015年の年頭にあたり、今年の振り返りや
今年目標などについて3人に伺いました。



菊池清文 議長

きくちきよふみ ●昭和20年4月24日生まれ。69歳。趣味は剣道。座右の銘は「ことに臨みて心動かすことなかれ」。今年の抱負「心と体を健康にする」

古張 允 町長

こばりまこと ●昭和16年3月2日生まれ。73歳。趣味は農業。座右の銘は「努力」。今年の抱負「1年間健康で今までの馬力を維持する」

古張金一 教育長

こばりきんいち ●昭和27年7月11日生まれ。62歳。趣味は実のなる木を多く育てること。座右の銘は「最大の敵は自分自身である」。今年の抱負「スポーツに親しみ健康増進を図る」

す。昨年2月に大雪が2回降って前途多難という感じだったんですが、春夏秋冬と順調に進んできて、農林業に関しては、米価の低下というのが一番問題かなと思っております。とにかく国の努力それから町の方にも考え方というのもあると思えますので、乗り越えながら本年に向かうというのは大事な事だと思えます。

教育長 教育委員会といたしましてもこども園の開園と統合小学校が着工の段階に入ったというの将来の町を担う子どもたちの教育環境が、きちんと整備されていくという大変喜ばしいことです。今年度学校では走力の向上ということで取り組んできましたが、中学生が400メートルで全国大会に出場したということ、取り組んだことが着実に成果を上げてきて、本当に素晴らしいことであつたと思います。本町の先生方のレベルがアップしていることについても町が町講師、支援員の配置をしていることが大きな要因だと思えます。

町長 平成28年4月に第二工場を増設して創業予定のSMCの社員の皆さんは、遠距離からも通勤しています。そういう若い方が町へ定住して勤務できるような体制を整えていきたいと思えます。若者定住促進住宅等が考えられ事業化を予定しています。また、国道349号や118号の改良を早期に進めてくれるよう県へ要望し、町へのアクセスが向上する政策も県へ訴えていきたいと思えます。また、町が進めてきた子育て支援策などをさらに充実し、希望をもって町に住めるように政策を進めていく予定です。

議長 SMCですが、町の財政や商店街の売り上げアップなど経済の底上げという点では、誘致企業は大事なことですし、発展も非常に良い事だと思えます。ただ、自分で自立して頑張る人たちもいます。昔はコン

町長は基本構想に「住んでみたい住み続けたいやまつり町」を掲げていますがどうすればさらに定住人口が増えると思えますか。

昨年1年間を振り返り町にとってどのような年だったか教えてください。

町長 まず2014年については、長年の懸案であつたやまつりこども園が開園できました。元気な子どもたちの声が聞こえる町づくりの拠点事業として、整備を進めてきて安全・安心な新しい施設で子どもたちを預かれるということ、町の子どもたちにとって大変幸せなことと思っております。それと、やはり町と議会が一体になりながら、来年4月開校に向けた、小学校の統合が大きく前進して昨年着工をしたということは町にとって大きな転換期だったという思いでおります。

議長 町長が話したように、こども園の完成、それから小学校の着工というのは、昨年の大きな出来事と言えますね。これは当局の努力を大いに評価すべきだし、それから議員も一人一人、目標に向けて、当局の方と手を携えながらやるという姿勢で、非常に良いことだと思つていま

ニヤク業もひとつの地場産業でしたから。今はそれが衰退しているということ、現在、農業関係で元気なのは花卉栽培農家とイチゴ農家ですね。そういうのをどう伸ばしていくかということも非常に大事な事だと思えます。その中で、この町で楽しく、子どもを育てて生活しているという、そういう事もしっかり考えなければいけないと思えます。

教育長 やまつりこども園では、子育て支援の拠点ということで、保護者から開放してもらいたいという声が出ています。





そのような形ができれば若い働く親の情報交換の場として、教室や講座などを開設して子育ての疑問、不安などを互いに解決し子育てが充実していくと思います。統合小学校に関しても町の賑わいを取戻すような形になればと思っています。五つの小学校から子どもたちが集まりますので、次年度はさまざまな交流事業を続けることにより、子どもたちがスムーズに統合小学校で課題解決・夢の実現に向けて頑張れるよう力を注ぎたいと思っています。子どもたちが自信を持つには、大人が町に誇りをもって生活していれば、矢祭町に住みたいということにつながると思います。立派な校舎だけでなく中身も充実させていくために来年度も十分に審議を続けて、統合に備えたいです。また逆に閉校ということになり、来年度は学校

町をどう盛り上げていくかを考えるのも議会の役割

行事が一つずつ終わっていきます。その中で町の良さに触れ、それが原風景として心の中に刻み込まれれば、きっと将来は町を担う子どもたちに成長してくれると思っています。

——いい町づくりのために、町民の協力も必要だと思えますが求められるのはどんなことだと思いますか。

町長 過去にも景観まちづくり委員会やもったいない図書館の図書整理をしてくれた多くのボランティアの人たちが町づくりのために、大きな協力をしてくれました。



矢祭町が矢祭町として残れる町づくりをしていく

町民が一体感を持てるような、新たな目線で町づくりを進めたいですね。行政が主体になり計画しながらテーマごとに町民の協力をもたせて、町づくりを進める。昨年度の第3回やまつり元氣祭のようなイベントにももっと多くの皆さんに参加をいただいで、賑わいを作っていく、そういうことも非常に大事だと思っています。

議長 私たち議会は、よくチェック機能を果たすところだと言われますが、やはり議論の場だというのが一つ。もう一つは、町民と一緒に、町を盛り上げていく

と思います。

——最後に2015年の抱負や目標について教えてください。

町長 昨年末に矢祭小学校の建築に向け起工式を行いました。教育環境の充実のためには新しい施設で、町内の子どもたちの安全・安心を確保するということ。SMCについては計画通り操業が開始できるように、町としても全力で支援したいと思っています。第5次総合計画が28年度から始まりますけれども、その中にこれからの矢祭町のあるべき姿を反映しながら事業を組んでいきたいと思っています。矢祭町のみならず日本が少子化・高齢化に向かう中でどのようにして、人口の減少を食い止めていくか、しっかりと対応していくって、矢祭町が矢祭町として残れるような町

づくりをしていきます。また、今ある施設も利用しながら、町民の体力維持・体力の向上を目指し、元氣でいつまでも笑顔で暮らせる町づくりを進めていきたいと思っています。今後の大きな課題は、高齢化問題であると思います。来年度から第6次の介護保険の計画が始まりますが課題としてやはり特老あるいは軽費老人ホームが必要だと思っています。これは介護保険料の高騰というものも伴いますが、できる限り保険料を高騰させずに、高齢者が安心して暮らせる場所をしっかりと整えていきたいと思っています。

時には苦言もあると思いますが、議会としては議論を通し、政策提言しながら、町の発展のために奮闘していきたいと考えております。

教育長 先ほど町長がおっしゃられたように子どもの笑顔があふれる町づくりという町の方針を受けて、子どもたちが町の良さにたっぷりと浸って健やかに成長する、自信と誇りを持って生活し、大人に成長していきけるよう支援を継続していきたいと考えております。そのために教育の充実に向けて特に、やまつりこども園の子育ての充実、それから統合小学校の建設開校に向けた準備、そういうものをきちんと行って、子どもたちが安心して学校生活を送り、親も安心して子どもたちを学校やこども園に預けられるという態勢を整えていきたいと考えています。

という旗振り役という役割もありますよね。議会活動を通して、町民と町をどう盛り上げていくかということを考えていくことも一つの仕事だと思っています。人が集まる方法をどう考えるか。中断中の体育祭だつてあるわけですから、今年度小学校が一つになって児童も300人ということになると、家族も含め1000人ぐらい集まりますよね。そうすると、体育祭をそこで一緒にできるということだつてあります。町長が言われたやまつり元氣祭もそうです。イベントを多くして町に集まって来てもらうということは非常に大事だと思っています。それには町民の協力が必要だと思っています。

教育長 学校計画にも町民の方に地域の教育力を活かしてもらって、さまざまな授業に参加していただくことが大切だと思います。



あとはお二人が話されたように何か、一大イベントができればと考えています。水泳講座や男性の料理講座、そういうものをやると結構な人数が集まってくるんです。そういうものに参加していただきたい。それを学校教育に取り込んでいく。特別非常勤講師制度というものがあつて、今小学校を中心に農業とかいろいろな技術を持った方に参加してもらつて、子どもたちへの指導として農業指導とか習字の指導など専門的にやつてもらっています。これからも技術を持った町民の方々に教育支援のためにボランティアとして参加いただきたいと思っています。学校が盛り上がりれば、子どもたちも元氣になり、その元氣な笑顔が大人たちの元氣につながっていく。大人の元氣が子どもたちの笑顔につながるような循環が出来上がれば

笑顔が元氣、元氣が笑顔につながる循環をつくる

——新年が矢祭町にとって光り輝く素晴らしい年になりますよう願って鼎談を終わりたいと思います。本日はありがとうございました。



矢祭中学校 3 年
ちゆな
鈴木 智悠奈さん

【中学生の部最優秀賞】

学習でできる大切さ

「できない」

この一言で、どれだけの可能性が奪われているだろうか。また、この言葉の重さについて考えたことがあるだろうか。

私は以前、英語の授業の時に、ガーナという国の子どもたちのことについて衝撃的な事実を知った。それは、子どもたちのほとんどが学校へ通えず、家族全員で力カオ豆の収穫の仕事をしているという事実だった。私たちよりも小さい、小学生くらいの子供たちが、家族の家計のために働いているのだ。貰える賃金が少ないため、家計は厳しく、学習に裂くお金などない。結果、子供が学校へ通えない、という状況だった。

私は普通に学校に通って、普通

に通って授業を受けている。テストの日は憂鬱だとも思ってしまった。でも、「普通」とは何だろうか。「普通」の基準は人それぞれ違うし、自分が「普通」と思っていることが、相手にとっては、とても羨ましくて、すごいと思われることだってあるだろう。

私たちは今、義務教育を通して、学校生活の中で、決められた範囲の学習をし、それ以外にも様々なことを学んでいる。コミュニケーションもその一つだと思ふ。知らず知らずのうちに人との対話を身につけ、話す内容の構成や状況などを、自然に考えている。それは、日常生活

「できない」
この一言で、どれだけの可能性が奪われているだろうか

活で色々なことを学び、自分自身が成長している、ということ

だと思ふ。だから、各教科を学ぶことも大切だと思ふけれど、何より、ルールを守り、より良い学校生活を送ることこそ、社会に出たときに役に立つのだと、私は思う。だからこそ、私たちは今、授業や、学習ができるという環境を大切にしていかなければならない。もし、ガーナの子どもたちと立場が逆になったとき、私たちは彼らを羨ましがるはずだ。私たちが今、こうして学校に通えているの

は、とても幸せなことなのである。

私は父から、「人間は死ぬまで勉強」と言われたことがある。何も、学校や塾の先生から教わることだけが勉強ではない。「生きる」ということは、それだけで様々なことを学んでいるということなのだ。さらに、自分が気付かぬうちに、学んだことが身につく、実行できることもあるだろう。それは、一人でつけられる能力ではなく、先生方や友達、仲間がいるから身につけられる能力なのだと気付かされる

た。だから、簡単に物事を諦めないで、真剣に取り組むことも必要なのだ。自分ならできると前向きに取り組めば、予想以上の結果や評価が期待できることもあるだろう。

世界には、今も学校に行けない子どもたちがいる。だから私たちは、今、学校に通えていること、学ぶことの大切さに気付くことが大切だと思ふ。そして、ガーナの子どもたちや、世界中で困っている人の役に少しでも役に立てる人間になることが必要だと思ふ。

世界には、今も学校に行けない子供たちがいる
だから私たちは、今、学校に通えていること
学ぶことの大切さに気付くことが大切だと思ふ

新 年あけましておめでとうございませう。

皆様には、新しい年をお迎えのことと、心よりお祝い申し上げます。東日本大震災・原発事故から4年。震災からの復興は、少しずつ進んでいるように思いますが、風評被害の払拭には至っていません。その上、昨年の米価は大幅な下落となり、米農家の一人として落胆を隠せません。政府による一層の支援策を願うところです。



MICHIHIRO SUZUKI

では、そばや大豆等の栽培による解消を呼びかけたり、コンニャク芋の栽培を広げようという試みも進められたりしているところですが、町独自のより地に足がついた経営作物の模索が望まれます。PPP交渉が進んでおりますが、確かな情報が乏しく心配されることです。できることであれば、阻止したいものです。昨年の消費税アップも経営を圧迫しております。

このような情勢の中、農業委員の果たすべき役割は重要であり、町の発展や農家の後押しのため、農家の魅力発信を通じた若返り・新規就農者の拡大及び農家の所得向上や安定に努めてまいりたいと思います。皆様のなお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のあいさついたします。

農業委員会会長
鈴木 通弘

PROFILE

すずきみちひろ ●昭和19年11月生まれ。70歳。東館在住。担当地区は東館地区。趣味はドライブ。座右の銘は「有言実行」

明 けましておめでとうございませう。本年もよろしくお祈り致します。

地域の農業情勢について「もう何年、田んぼでできるかな」「田畑も食べるだけで十分だよ、年金ももらっているから」等、さまざまな声を耳にします。数十年前では考えられなかったことです。地方にも大会社が進出し、どこの家庭にも1人から2人は勤労者がいます。

昨年はPPPによる自由化の波（交渉継続中）に追い打ちをかけるような米価の大幅の下落。農業者もこれ以上我慢することができません。農家の組織である農協・全農に対しては、さまざまな事情があるとはいえ、生産費を下回らない単価で販売をお願いしたいところで



YOSHIO MATSUNAGA

農業委員会委員
松永 芳雄

PROFILE

まつながよしお ●昭和29年1月生まれ。60歳。中石井在住。担当地区は中石井地区。趣味は旅行。座右の銘は「誠心誠意」

す。ましてや政府の農業政策に關しては、ほとんどの農家がついていけない状況にあると思います。「麦、大豆、加工用米、飼料米等を取り組みなさい。」と言っても十分普及するにはもう少し時間がかかると思いますが、兼業農家が大規模化（主に水田）し、法人化も進むのではないのでしょうか。2年前から、耕作放棄地を確保しておりますが、年々増加しており、解消には厳しい状況です。個人的にはあまり手間がかからず、多少収入が得られるものとして、柿、ゆず等も良いと思っておりますが、十分な検討が必要でしょう。今後も地域農業振興の為、微力ながら努めていきたいと考えております。

皆 様、明けましておめでとうございませう。

私の担当する関岡地区は、久慈川の西側沿いに多くの水田がある一方で、畑は、県道や国道西側の山すその傾斜地に点在している状況で、面積も狭く、作業がやり易い環境ではありません。かつてコンニャクが町の特産物として価格も高く、農家の収入の大部分を占めていた時代には、きつい斜面でも耕しコンニャクを作っていました。現在では、コンニャクは姿を消し、杉、檜等が植林されていたり、荒地化し篠藪や雑草が生い茂っていたりする土地が多くなっています。

農業の機械化が進み、人手が少なくて済むようになった



KUNIO KIKUCHI

農業委員会委員
菊池 邦夫

PROFILE

きくちくにお ●昭和21年11月生まれ。68歳。関岡在住。担当地区は関岡地区。趣味はテレビ(スポーツ番組)。座右の銘は「真実一路」

結果、若者は企業に就職し、休日には機械で行ういわゆる日曜百姓で、残りは爺ちゃん、婆ちゃんで作業するという姿が多くなり、更にはその先人たちも高齢になりできなくて、耕作放棄地になっているのが現状でしょう。そのような耕作放棄地化を食い止めることも、農業委員会の大切な仕事です。遊休農地を人に貸したい又は農地を借りたいという人がおりまして、地元農業委員に気軽に相談ください。昨年米価が近年にない大安値になり、米作農家にとって大きな痛手でありましたが、本年が皆様にとって良い年になりますよう祈念して、筆をおきます。

11月6日にパルセイイざかに於いて開催された「福島県下農業委員会大会」の席上において、矢祭町農業委員の佐川富夫氏が、「永年勤続農業委員」として表彰されました。この表彰は、農業委員として永年、農業の発展と地域の振興に寄与してきた農業委員に贈られるもので、佐川委員の精力的な活動が評価されての受賞となりました。佐川委員は平成13年3月31日から選挙委員として2期（6年）務めたのち、平成20年6月10日から今日にかけては農協推薦の委員として、計12年3ヶ月にわたって農業委員を務めております。



農家としても花卉栽培を始め、ハウス野菜の栽培から農家民宿（保木山）まで幅広く手掛ける佐川委員

選挙人名簿登載申請書
締め切りは1月10日

毎年、恒例となっている選挙人名簿登載申請書を今年も発送いたしました。これは農業委員選挙の選挙人名簿を作るために必要となる大切な手続きです。年初の忙しい時期でのお願いとなりますが、1月10日（土）までの提出にご協力ください。（土日祝日の場合は、窓口で日直職員に預けるようにお願いします。）
問い合わせ 町役場事業課産業グループ ☎ 46-4577

2015 新年のご挨拶



矢祭ふるさと会会長
もとお
滑川源夫

本年も、矢祭町との情報交換と
会員相互の親睦を図って行きたい

理事	豊田猛夫	会長	滑川源夫
"	片野令子	副会長	佐藤雅洋
"	海野美井子	"	林悦子
"	田谷勝雄	事務局長	菊池幹夫
"	倉持敏夫	事務局次長	村越六郎
"	菊池利次	"	佐藤三郎
"	養田光雄	"	岸米子
"	小林勝一	"	鈴木宏治
"	菊内栄昌		
"	土肥廣子		
幹事	本田栄徳		
"	寺島四朗		
顧問	金沢紀一		
"	菊池秀男		
"	鈴木啓夫		
"	菊池真澄		

「故郷を想う心は永遠」

新年おめでとうございます。
矢祭町ならびに会員の皆様には、日頃より矢祭ふるさと会の運営にご支援ご協力を頂き厚くお礼申し上げます。
お陰様で矢祭ふるさと会も、「離れていても故郷を想う心は永遠」の思いで平成九年十二月に結成以来、矢祭町と先輩会員のお力添えを頂きながら「会員

相互の連携と協力」のもと、矢祭ふるさと会の目的を遂行するよう運営を進めております。
平成二十六年度の事業としては、総会を例年通り六月に、古張町長、菊池議長、高信商工会長のご臨席を頂き開催しました。
八月には、矢祭ファン倶楽部と一緒に会員十名で、第二百零回

という伝統ある天王祭を見物しました。十一月には、「やまつり元氣祭」に参加させて頂き、立派な農産物の品評会や青年部・婦人部のダンスやゲームで来場者を楽しませている姿に活力と明るさを感じ、矢祭町の将来に楽しみを感じました。
部会活動としては、旅行部会が十一月に奥多摩の御岳山ハイ

キングを行い、ゴルフ部会は、恒例の矢祭町ゴルフ愛好者との懇親コンペを、五月と十一月に馬頭ゴルフクラブで行いました。
本年も、矢祭町との情報交換と会員相互の親睦を図って行きたいと思しますのでより一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。新年の挨拶と致します。

確定申告

あなたの税金が社会を支えます

町では毎年、所得税及び住民税(国保税)の申告相談を行なっていますが、今年も平成27年2月10日(火)から3月16日(月)まで、各公民館や集会所等で実施いたします。申告をしなければならない方は、期限内に必ず確定申告を済ませてください。

法律により個人で事業(農業・林業含む)や不動産貸付等を行う全ての方は、平成26年1月から記帳と帳簿書類の保存が義務となっております。
対象となる方
白色申告者のうち、事業所得、不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行う全ての方です。
記帳する内容
収入金額や必要経費に関する事項について、取引の年月日、相手方の名称、金額や日々の売上げ・仕入れの合計金額等を帳簿に記載します。記帳に当たっては、一つ一つの取引ごとではなく日々の合計金額をまとめて記載するなど、簡易な方法で記載してもよいことになっていま

帳簿書類の保存
収入金額や必要経費を記載した帳簿のほか、取引に伴って作成した帳簿や棚卸表、請求書、領収書などの書類を一定期間保存する必要があります。なお、法定帳簿は7年、それ以外の帳簿は5年の保存が必要です。
問い合わせ 白河税務署 ☎0248-227113 / 町役場 自立総務課税務グループ ☎46-4572

申告月日	行政区名	受付時間	申告会場	備考
2月10日(火)	茗荷区	9:00~11:00	内川保健福祉館	
12日(木)	内川区	9:00~11:00 13:00~15:00		
13日(金)	上関河内区	9:00~11:00 13:00~15:00	健康ふれあい館	表木地区の方 下関河内下3の方を含む
16日(月)	大塚区	9:00~11:00		
17日(火)	下関河内区	9:00~11:00 13:00~15:00	高野谷地多目的 集会施設	下関河内下1・下2の方
18日(水)	追分区	9:00~11:00		
19日(木)	中石井区	9:00~11:00 13:00~15:00	下石井多目的 共同利用施設	黒助・柵・舟見の方
20日(金)				館谷・小野沢の方
23日(月)				下石井第1の方
24日(火)				下石井第2・第3の方
25日(水)				戸塚第1・第2の方
26日(木)				戸塚第3の方 (南石井団地を含む)
27日(金)	関岡区	9:00~11:00 13:00~15:00	高城農業構造 改善センター	
3月2日(月)	高山区			
3日(火)	真木野区			
4日(水)	宝坂区			
6日(金)	ニュータウン 中山区	9:00~11:00 13:00~15:00	山村開発 センター	中央団地を含む
9日(月)	山野井・金沢区			東館団地を含む
10日(火)	館本区			
11日(水)	桃ノ木区			
12日(木)	石田区 上野内区			
13日(金)	小田川区			
16日(月)	指定日に申告 できない方			

※所得申告相談日程表の申告日にやむを得ずこれられない場合は、他の申告会場等で申告相談しますので前日までに、役場税務グループへご連絡ください。

平成28年4月開校を目指して 「矢祭小学校」の校舎新築工事始まる



6月には体育館やプール 外構建設工事も着工予定

子どもの笑顔があふれる教育環境づくりを目指して、平成28年4月に開校する矢祭町立矢祭小学校の校舎新築工事が始まりました。矢祭小学校は東館・下関河内・関岡・内川・石井の5小学校を統合して建設するもので、東館小学校敷地とその周辺の土地に整備します。校舎は鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建て延べ4,428㎡で普通教室12室、特別支援教室2室、建物2階中央には約310㎡のメディアセンターを子どもたちの活動拠点として配置します。また、増大する保育需要に対応するため、児童クラブを併設し、仕事と育児の両立を支援します。

平成27年6月には体育館やプール、外構といった建設工事も着工

工事の概要

構造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造） 校舎▶地上2階建て 児童クラブ▶地上1階建て
延べ床面積	4,641.64㎡
校舎	4,428.12㎡ (1階2,666.70㎡、2階1,761.42㎡)
児童クラブ	213.52㎡
主要な教室等	普通教室…12室 特別支援教室…2室 特別教室…音楽室、家庭科室、図工室、特別活動室、メディアセンター（図書室）、PC室、理科室など 管理諸室…職員室、校長室、保健室、印刷室、会議室など 多目的ホール（ランチルーム）
その他	エレベーター1基（給食配膳兼用）

する予定です。工事期間中、登下校時の児童や周辺住民の皆さんにはご迷惑をお掛けすることになりますが、安全に十分配慮しながら工事を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

建築工事にかかる工期予定

工事区分	26年度	27年度	28年度
校舎 児童クラブ		校舎・児童クラブ 平成26年12月15日～平成28年2月29日	平成28年4月開校
体育館 プール 外構Ⅰ期		体育館・プール・外構（国道側） 平成27年6月～平成28年2月	
外構Ⅱ期			校庭・駐車場 平成28年6月～9月
解体			東館小学校校舎・体育館 平成28年4月～6月

平成28年4月～6月



国道から見る矢祭小学校の完成予想

安全・安心な学校生活

子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、防災安全、日常安全、防犯安全を確保します。緊急時1階の各室からは直接外部に避難することができます。2階からは4ヶ所の階段を設け、どの学年も3方向以上の避難経路を確保します。耐震安全性は耐震壁を適切に配置し、耐震壁付ラーメン構造とすることで、耐震性能の確保は勿論のこと、地震による建物の変形を最小限にして、床・壁・天井などの仕上げや窓ガラスの破損を抑える構造とします。

校舎内部のインテリアは地場産のスギ材で仕上げるほか、建物内のコンクリートの柱や壁の出隅には丸みをつけ、子どもたちにやさしい内部空間をつくります。

防犯安全面では職員室からグラウンド全体が見渡せる配置とするほか、各所に防犯カメラを設置します。また、学校の施設を積極的に開放することで、地域の子どもたちも安全を見守ります。

ゆとりある広さの教室

普通教室は学年ごとにまとまりを持たせて配置し、「学年ゾーン」を形成します。教室前の廊下は、通り抜けのない学年の専用通路とします。

低学年ゾーンは教室でほとんどの授業を行うため、多様な活動が展開できるように室内に固有のワークスペースを確保し、ゆとりある教室（81㎡）とします。

中学年ゾーンは、様々なグループ学習に対応できるように、教室に隣接してワークスペースを設けます。ワークスペースと教室は可動式の間仕切りで区切り、間仕切りを開放することで一体的に利用することができます。

また、高学年ゾーンは調べ学習など子どもが主体となって情報収集ができるよう学校の情報拠点であるメディアセンターに隣接することで、教室からワークスペース、メディアセンターまで連続して利用した授業展開が可能となります。

工事名	入札日	(予定価格)	落札者	工事場所	工期
平成26年度町道真木野・茗荷線道路舗装補修工事	平成26年11月28日	(7,560,000円) 7,560,000円	矢祭建設(株) 代表取締役 藤田 清	内川字正部地内	平成26年12月1日～平成27年3月31日
平成26年度川端地区水路法面補修工事	平成26年11月28日	(2,181,600円) 1,890,000円	県南建設(株) 代表取締役 藤田良一	下関河内字川端地内	平成26年12月1日～平成27年3月31日
平成26年度内川6号線舗装工事	平成26年11月28日	(4,428,000円) 4,428,000円	矢祭建設(株) 代表取締役 藤田 清	内川字町上地内	平成26年12月1日～平成27年3月31日
平成26年度矢祭小学校校舎新築工事	平成26年11月28日	(1,285,200,000円) 1,283,040,000円	藤田建設工業(株) 代表取締役社長 藤田光夫	東館字下野内地内	平成26年12月15日～平成28年2月29日
平成26年度林道下河原線防塵舗装工事	平成26年12月22日	(3,294,000円) 3,294,000円	佐藤建設(株) 代表取締役 佐藤正美	山下字下河原地内	平成26年12月24日～平成27年3月31日
平成26年度小滝川河川災害復旧工事	平成26年12月22日	—	不調	—	—
平成26年度黒助橋橋脚補強工事	平成26年12月22日	(26,136,000円) 26,136,000円	佐川建設(株) 代表取締役 佐川 泉	中石井字黒助向地内	平成26年12月24日～平成27年3月31日
平成26年度耐震性貯水槽設置工事	平成26年12月22日	(10,000,800円) 9,260,000円	佐藤建設(株) 代表取締役 佐藤正美	山下字福住地内	平成26年12月24日～平成27年3月31日
平成26年度第二簡易水道施設第二配水池修繕工事	平成26年12月22日	(2,931,768円) 2,916,000円	(有)ベレパックス 代表取締役 大平千代子	茗荷字奥田地内	平成26年12月24日～平成27年3月23日

入札結果

町が発注した予定価格が130万円を超える工事の入札結果をお知らせいたします。

学校の中心にメディアセンター

メディアセンターは子どもたちが本やパソコンを日常的に利用できる学習空間の中心となる場所です。隣接するPC室や理科室、特別活動室などと連携することで世界とつながる情報収集が可能となるほか、学校のリビングのような場所として活用することで、クラス・学年の枠を超えた子どもたちの交流、学び合いの機会をつくることができます。



建物2階中央に約310㎡のメディアセンターを子どもたちの活動拠点として設置

地域に開かれた学校づくり

多目的ホールは3学年が同時に給食を食べることができるほか、隣接する音楽室や家庭科室とつなげて大きな空間として、音楽発表会等に使用したり、地域の方々に開放して催しもの行ったりと幅広い利用が可能となります。また、「多目的ホール」等の地域開放に対応できるように、施設のバリアフリー化を図るとともに、非開放ゾーンと明確に区分します。



子どもたちや地域の方々の交流の場所としても期待される多目的ホール

短歌

矢祭町短歌会十二月詠草

気兼ねなき友らとの会話尽きずしてお酒が進むふるさとの夜

齋藤 吉民

病院の重き布団にも馴染み来て朝の冷気に抱き親しむ

片野 税子

夕暮れに綿毛のように浮き沈み雪虫数匹冬を知らせる

片野 盛好

耕せるこの一年をねぎらいて洗いし鍬に残照の映ゆ

深谷 絹子

誰ひとり欠くることなく迎えたる戦なき世の還暦同級会

佐川 典子

NHKの短歌入選を言い吾聞きにし刹那鼓動高なる

松本 精次

山里に育ち山里に嫁ぎきて四季に移らう山並愛でおり

藤田 君江

雨降りて道行く人の姿なく薄紅色の山茶花が散る

星 初枝

菊の花の咲き競いいる秋の日に見守られつゝ逝きし人思つ

菊池 知子

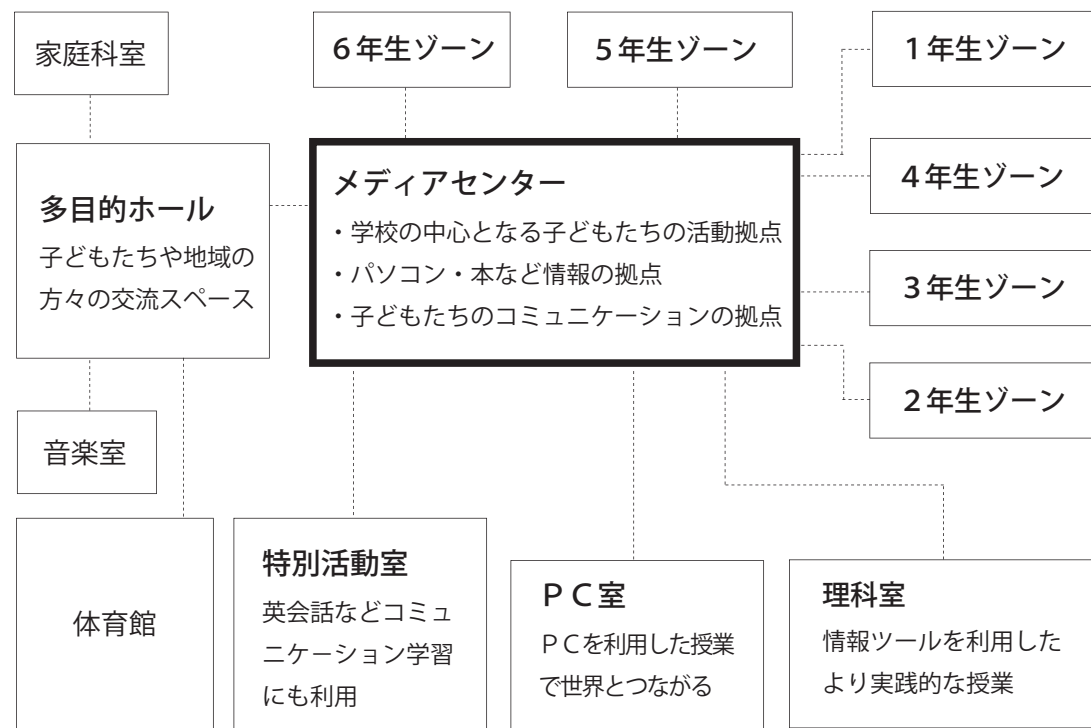
老い同士集いて賑やかにクラス会花の咲くころ「またね」と握手

佐藤ミサコ

登り来し目の前一面草もみじ秋風にゆれ黄金に輝る(尾瀬にて)

佐川 文江

学校の情報拠点であるメディアセンターに隣接することで、クラスルームからワークスペース、メディアセンターまで連続して利用した授業展開が可能



人祭矢

まちのかがやく人・頑張る人
- Vol.10 -

菊池義紀さん

PROFILE

【きくち よしき】32歳。東館在住。趣味は釣りと酒飲み。「常に全てに感謝すること」がモットー。

努力を継続した者が本物の輝きを出すと、いうことを学んでもらいたい



現在30名が所属する東館SSS。子どもたちの練習からはそれぞれが工夫を凝らす姿が見てとれます。

「自分が小中高とサッカーをしてその後に関東でプレーをしたときの経験を活かしてサッカーを通して子どもたちへ何かを教えようと思い指導を始めました」とチームの指導者になった経緯を話してくれたのは東館SSS（サッカースポーツ少年団）を率いて5年になる菊池義紀さん。東館SSSでは毎週月曜日と木曜日に町体育センターで練習を実施。火曜日もチームの枠を越え、ドリブル技術を向上させたい団員を対象に「ドリ塾」を行い、個々のレ

ベルアップに努めています。「子どもたちには努力すれば何でもできるようにすること、そして努力を継続した者が本物の輝きを出すということを学んでもらいたいです。また、教えられて動くのではなく、自分の発想で動く自立心をもった人間になって欲しい。教えることの苦労ももちろんありますが、試合などで子どもたちが成長した姿を見せてくれると疲れや苦労は吹っ飛びますね」と熱い眼差しで語る義紀さん。サッカーの上手さだけでなく人間としても大きく成長して欲しいと目を輝かせます。「子どもたちと様々な経験を共にしながらいろいろな感動の仕方を教えてもらいました。今後はサッカーを通じて町の活性化や町おこしにも協力できるよう、まずは少年サッカーからサッカーの素晴らしさを伝えていきたい」とやる気に胸を大きく膨らませ、時には厳しく、時には優しく、熱い指導が続きます。



Naoki Fujita

藤田直樹さん

ふじたなおき ● 23歳・小田川在住

子どもの夢を応援できる大人になりたい

- ◆今、一番やりたいことは何ですか？
見たことが無いものをたくさん見るために自由に世界を旅してみたいです。
- ◆将来の夢は何ですか？
子どもの夢を応援できる大人になることです。
- ◆趣味は何ですか？
サッカーを観戦することと楽器を演奏することです。
- ◆町の好きなところはどこですか？
自然豊かで、四季を楽しめるところと町の人が皆温かいところです。
- ◆町への要望はありますか？
若い人が町に残りたいと思うような施設や政策を増やしてほしいです。
- ◆アピールしたいことはありますか？
今年は年男です。1年間健康に過ごしたいです。

次は菊池和記さん（小田川）の予定です。

メッセージ

message

～ from 結婚支援室～ (7)



結婚の条件
バブル期の繁栄を思わせるような「3高」時代が終わると、「理想は〇〇でやさしい人」「結婚の決め手はやさしかったから」など「やさしい」という言葉が世にあふれ出した時代を覚えているでしょうか。その言葉に合わせようと男性はどんどんやさしくなっていました。そして「草食男子」なる言葉を聞くようになりました。「3高」に対抗するような「3低」を紹介しましょう。

1 低姿勢 女性または全般的に丁寧で威圧的ではない等真摯な態度や相手を尊敬する姿勢。2 低依存 家事や身の回りのことをパートナーに頼らず自立している。3 低リスク リストラや事故・事件に巻き込まれることの少ない職種を選び、人生何事も穏やか第一を主義とする。 厳しい現代社会を生き抜く方法にも見えてきます。女性もまた男性に条件を求め頼るだけではなく、お互いに寄り添う社会がそこにはあるのでしょうか。

☆登録カードについて
出会いの場を紹介するための登録カード。最近、町内外から男性の登録が増えてきました。女性の登録をお待ちしています。詳しくは「結婚支援室」まで ☎0247-46-4884

す・く・す・く

満1歳



金澤はるちゃん
1月5日生まれ【中石井】
歩けるようになってみんなと
一緒に遊べるようになるのが
楽しみだネ♡(パパ・ママより)



板橋莉菜ちゃん
1月19日生まれ【東館】
毎日元気いっぱいイタズラ大
好きなりなちゃん♡りなの笑
顔で皆も元気になるよ！元気
にすくすく育ててね！
(パパ・ママより)



鈴木海音ちゃん
1月26日生まれ【下石井】
いつもニコニコの海音に毎日
癒されています。みんな仲良
く、すくすく育ててね。
(父・母より)



睡眠 12 箇条

10 箇条

眠くなってから床に
入り、起きる時刻は
遅らせない

寝る時間にこだわり
すぎないで、眠くなったら
寝床に入りましょう。眠
りが浅い時は、むしろ積
極的に遅寝・早起きに。

11 箇条

いつもと違う睡眠
には要注意

睡眠中の激しいいびき・
呼吸停止・手足のぴくつき、
むずむず感、歯ぎしりは要
注意です。

12 箇条

眠れない、その苦し
みを抱えずに、専門
家に相談を

睡眠障害を自覚したら、
早めに、医師や保健師、看
護師などに相談してみま
しょう。薬剤は、専門家の指
示で使用しましょう。

7 箇条

夜更かし避けて、体内
時計のリズムを保つ

子どもには規則正しい生
活を、夜更かしは睡眠を悪
くします。休日でも遅くま
で寝床ですごさないよう
に。

8 箇条

疲労回復・能率アップ
に毎日十分な睡眠を

日中の眠気は、睡眠不足の
サイン、睡眠不足が蓄積す
ると回復に時間がかかるば
かりでなく仕事の能率を低
下させます。

9 箇条

朝晩メリハリ、昼間に
適度な運動でよい睡眠

寝床で、長時間過ごすこ
とは避け、年齢にあった睡
眠時間を大きく越えないよ
うにしましょう。

4 箇条

睡眠による休養感は
心の健康に重要

疲れているのに眠れな
かったり、朝早く目が覚
めてしまうのは、うつ病
など、こころの病気が原
因の可能性があります。

5 箇条

年齢や季節に応じて、
眠気で困らない睡眠を

睡眠時間には個人差があ
ります。各自が日中の眠気
で困らない程度の睡眠をと
ることを心がけましょう。

6 箇条

良い睡眠のためには、
環境づくりの重要

自分にあったりリラックス
法が眠りへの心身の準備と
なります。不快な音や光を
防ぐ、寝具を選ぶなど、自
分の睡眠に適した環境を整
えましょう。

厚生労働省は2014年3
月に「健康づくりのた
めの睡眠指針2014」を
策定しました。健康づ
くり役に立つ内容にな
っていますので、この
指針をみて、自分の睡
眠を振り返ってみま
しょう。

1 箇条

からだもこころも
健康に

良い睡眠は、からだ
やこころの健康はもち
ろん、仕事のミスや事
故を防ぐためにも大切
です。

2 箇条

運動と朝食で眠りと
目覚めのメリハリ

適度な運動は、入眠を
促進し、朝食は目覚めを
促します。眠る前は、ア
ルコールやカフェインの
摂取をさけましょう。

3 箇条

良い睡眠は生活習慣病
予防につながります

睡眠不足や不眠は、生
活習慣病発症の危険因子
にもなるので注意しま
しょう。

眠ることは運動、栄養と同じように心身の疲労を回復し健康を保つための要素として大切です。平成21年度の「国民健康・栄養調査」では、「睡眠による休養を十分に取れていない者」は、18・4%となっており、5人に1人はいまだによく眠れていないという現状です。高齢者の方からよく眠れないという訴えを聞くことがあります。皆さんはいかがですか？

あなたは十分に眠れていますか



TOWN TOPICS

まちな話 身近な情報を寄せてください。自立総務課総務グループ
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155

冬の寒空の下
選手たちが健脚競う

12月7日、第19回矢祭ふれあい駅伝競走大会がスインピア矢祭周辺の特設コースで行われました。開会式では、金澤光輝さん(下関ファイヤーズ)が選手宣誓。また、窪谷菜花さん(東小ガールズ)にタスキの授与が行われました。レースでは町内及び近隣市町村から親子ロードレースの部に31チーム、駅伝の部に85チームが参加。選手たちは沿道からの声援を受けながら力いっぱい走り健脚を競いました。なお、大会結果は町ホームページに掲載してありますのでご覧ください。



上/II部女子(中学生)の部
左/親子ロードレースの部



ふるさと探検隊が
寄せ植えに挑戦

12月20日、ふるさと探検隊の活動として講師に茨城県大子町で園芸店「リトルスプリング」を営む小泉宏一さんを迎え、寄せ植えが行われました。中央公民館駐車場を会場に約40人の親子がハボタンや白妙菊などの数種類の苗を、小泉さん指導の下、花の向きなどバランスを自分で考えながら植え、最後に色とりどりの飾りをつけ思いの詰まった鉢を完成させました。



鉢に仕上げの飾りつけをする子どもたち



熱戦を繰り広げた選手たち

12月21日、町スポーツ少年団本部主催による第61回矢祭CUP少年スポーツフェスティバルが開催されました。サッカーは町営運動場、ミニバスケットは体育センターを会場に熱戦を繰り広げました。選手たちは冬の寒さの中、保護者やチームメイトからの応援を背に、懸命なプレーで汗を流しました。

日々の努力の
成果を発揮し熱戦

地域農業発展の
功績が認められて

平成26年度全国優良体表彰式の個人経営体部門で全国担い手育成総合支援協議会長賞を受賞した鈴木治さんが12月13日、役場を訪れ町長に受賞を報告しました。鈴木さんは農業の振興や活性化に取り組むなどの優れた功績をあげた認定農業者であるという県の推薦を受け、今回の受賞となりました。



受賞報告に訪れた鈴木さん

心動かす12作品
レベルの高さ評価

12月13日、矢祭町子ども読書の町づくり推進委員会主催の第6回矢祭もったいない図書館「手づくり絵本コンクール」の表彰状授与式がユールパル矢祭で行われました。授与式では賞に輝いた一般の部と家族の部の受賞者に賞状などを贈呈。コンクール審査委員長の柳田邦男さんと審査委員のあべ弘士さんが選評を述べ、コンクールのレベルの高さを評価しました。



授与式に参加された皆さん

作文コンテストで
人権の大切さを伝える

12月16日、150人が応募した法務省の第34回全国中学生人権作文コンテストの「子ども委員長賞」に入賞した松浦楓奈さんに表彰状の伝達が、矢祭中学校を通して行われました。伝達式には、藤田喜作白河人権擁護委員東白川地区部会長と3名の町人権擁護委員が訪れ努力を称えました。



表彰状を手にする阿久津校長と松浦さん

行事&お知らせ 情報局

案内

三ない運動を徹底しましょう

政治家の寄付は禁止、有権者が求めることも禁止されています。

禁止の例

- ▼地域の運動会
- ▼スポーツ大会への飲食物の差入れ
- ▼町内会の集会・旅行等の催しへの寸志や飲食物の差入れ
- ▼病気見舞い
- ▼入学祝・卒業祝
- ▼秘書等が代理で出席する場合の葬儀の香典
- ▼秘書等が代理で出席する場合の結婚祝
- ▼お祭りへの寄付・差入れ
- ▼落成式・開店祝い等の花輪
- ▼お

歳暮・お年賀▼葬儀の花輪・供花
問い合わせ 町選挙管理委員会 ☎ 46・3131

医療従事者の皆さん 届け出を忘れずに

医師・歯科医師・薬剤師・看護師・歯科衛生士などの皆さんには医師法等関係法律により2年に1度、住所や従事先等を記載した届出票の提出が義務付けられています。平成26年は届出の年にあたりますので、該当する方は平成26年度12月31日現在の状況を保健所まで届け出てください。

対象者及び届出先

- ①日本に居住し、日本の医籍・歯科医籍・薬剤師名簿に登録されている全ての医師・歯科医師・薬剤師(従事していない方も含む)
- ／届け出先：住所所在地または就業地を管轄する保健所②県内で就業している保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士／届け出先：就業地を直轄する保健所

提出期限 1月15日(木)
問い合わせ 県南保健所 ☎ 0248・22・5447

県中児童相談所による 里親入門講座

福島県県中児童相談所では里親について関心がある方を対象に地域でできる里親による子育て支援について学ぶ里親入門講座を開催します。

日時 2月24日(火) 午前10時～午前11時30分

場所 ニコニコこども館(郡山市こども総合支援センター) 3階

定員 20名

申込み期限 2月17日(日) 問い合わせ・申込み 県中児童相談所 ☎ 024・935・0611(平日午前8時30分～午後5時15分) / FAX 024・935・0618

農林業センサスにご協力ください

2月1日が基準日となる

農林業センサスが実施されます。震災後初の農林業の実態を示す重要な国の基幹統計調査となっています。1月中旬から下旬にかけて県から委嘱された統計調査員が、調査対象となっているご家庭や企業を訪問します。対象となった方々には調査へのご協力をお願いいたします。なお、ご不明な点はお問い合わせください。

高齢者を虐待から 守りましょう

高齢者虐待は私たちの身近にある問題です。高齢者が虐待を受けていると思われるたら、速やかに通報(相談)してください。それが虐待を受けている高齢者を守るだけでなく、虐待を行っている人たちを救うことにもなります。

問い合わせ 自立総務課 総務グループ ☎ 46・3131

高年齢者虐待は私たちの身近にある問題です。高齢者が虐待を受けていると思われるたら、速やかに通報(相談)してください。それが虐待を受けている高齢者を守るだけでなく、虐待を行っている人たちを救うことにもなります。

問い合わせ 町役場町民福祉課福祉グループ ☎ 46・4573 / 町地域包括

支援センター ☎ 46・3770
税務署から個人事業税の平成26年分消費税確定申告についての注意

平成26年4月1日から消費税(地方消費税を含む)は8%です。平成26年分(平成26年4月1日を含む課税期間)の消費税及び地方消費税の確定申告を作成するために、帳簿等において、課税取引を適用税率ごとに区分して集計する必要があります。課税取引に対する適用税率は平成26年3月31日以前は5%、平成26年4月1日以降は8%ですが平成26年4月1日以後に行われる取引であっても、経過措置により5%が適用される場合があります。帳簿等では非課税取引等についても区分する必要があります。消費税法の改正内容については国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)をご覧ください。

問い合わせ 町役場自立総務課総務グループ ☎ 46・4572

相談

多重債務・貸金業に関する相談窓口

福島財務事務所では、返済しきれないほどの借金を抱え、お悩みの方々からの相談に応じています。借金の状況をお聞きし、必要に応じ弁護士・司法書士などに引継ぎを行います。相談は無料です。また、国や県の登録を受けずに貸金業を営む、いわゆる「ヤミ金融」には十分ご注意ください。ご利用されている貸金業者の登録状況に関する問合せや

不正に利用されている預貯金口座に関する相談も受け付けています。

問い合わせ 福島財務事務所

所理財課多重債務相談窓口 ☎ 024・533・0064(平日の8時30分～正午、午後1時～午後4時30分)

白河司法書士総合相談センター法律相談

白河司法書士総合相談センターでは不動産登記や会社登記、相続、遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談を行います。相談は無料です

が、事前に予約をお願いいたします。

開催日 2月5日(木)、3月5日(木)

時間 午後5時～午後8時
場所 マイタウン白河2階
予約・問い合わせ ☎ 0248・23・1785(平日午前10時～午後12時30分、午後1時30分～午後4時)

原子力損害賠償 法律相談

福島県では、福島県弁護士会と連携し弁護士による対面の無料法律相談を実施します。請求手続きにつ

て不明な点などお気軽にご相談ください。なお、事前予約制としておりますので、お問い合わせください。

場所・日時

▼塙町農村勤労福祉会館：1月15日(木) ▼白河商工会議所：1月22日(木)、2月5日(木)、2月19日(木) ※全日 午後1時30分～午後3時50分

予約電話番号 県庁原子力損害対策課 ☎ 024・523・1501(平日午前8時30分～午後5時15分まで)

問い合わせ 県南地方振興局 ☎ 0248・23・1501

人の動き

12月1日現在の住民基本台帳より()内は前月比

人口	6,239人	(-4)
男	3,067人	(-4)
女	3,172人	(±0)
世帯	2,089世帯	(-2)

●赤ちゃん誕生おめでとう (敬称略)

赤ちゃんの名前	性別	保護者	地区
ゆづみ 生方 侑純	12/3	幸一・幸子	東 館

●お悔み申し上げます (敬称略)

亡くなられた方	年齢	届出者	没月日	地区
大関きみ子	82	友子	12/3	高野
本田 實	82	正一	12/6	東 館
佐藤 ヨシ	90	務川 清	12/6	内 川
増子 ソメ	97	伸義	12/10	宝 坂
菊池 イク	99	章	12/19	関 岡

●今月の納税

介護保険料 ▶ 8期
国民健康保険税及び介護納付金 ▶ 8期
後期高齢者医療保険料 ▶ 6期
口座振替日・納期限
※1月29日(木)

●あとかぎ

☆新年あけましておめでとうございます。昨年は広報にたくさんの方が登場するようにコーナーを増やしたり、インタビューを多く取り入れました。今年はそれだけでなく広報全体としての質をさらに高めていきたいです。本年も広報やまつりをよろしくお願ひします。(龍)

謹賀新春

輝かしい新年を迎えました。これからは気温も低くなり風も強く、空気が乾燥して火災の起きやすい季節です。暖房器具など火を使う機会も多くなりますので、火災には十分に気をつけましょう。また、火災の早期発見のためにも住宅用火災警報器の設置をよろしくお願ひします。*火災・救急の際は、矢祭分署の一般加入電話への通報ではなく、119番(消防指令センター)への通報をお願いします。

◆矢祭町内件数 (平成26年1月1日～12月15日)

火災件数 1件
救急出動 233件

「火事・救急・救助は119番」
問 棚倉消防署矢祭分署 ☎ 46-2119

平成26年度全国統一防火標語
「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」



【高野在住】

お子さん 柴田莉来ちゃん(4) 結羽くん(2)

お父さん 和也さん お母さん 真里さん

おばあちゃん けい子さん

「2人には元気に育つのはもちろん、自分のやりたいことを最後までやり通して夢を持って育てて欲しい」と教えてくれたお父さんの和也さん。将来2人の夢について和也さんはスポーツ選手になって欲しいと話しますが、莉来ちゃんはプリキュア、結羽くんはトッキュウジャーになりたいと子どもらしい回答を返してくれました。「今はビニール袋などをバッグとして物を入れて遊んでいます。莉来だけかと思えば結羽もやり始めました」と笑いながら話すお母さんの真里さん。「とにかく毎日にぎやかで子どもたちと過ごしていると1日があっという間に過ぎてしまいますね」と日々の充実感を続けて話してくれました。

1月 情報カレンダー

〔省略〕 ☎…当番医 山開…山村開発センター
 塙…塙厚生病院 スイ…スインピア矢祭

日	月	火	水	木	金	土
				1/1 元日	2	3
				○ふじた後継内科クリニック ☎33-2013	○金澤医院 ☎46-2312	○和田医院 ☎33-2012
4 ●町消防団出初め式 ○東館診療所 ☎46-3165	5 官公庁仕事始め 	6 小寒 ●運動教室 スイ(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	7 七草 ●母親教室 塙(13:30~15:30) ●カンガルーくらぶ	8 ●小中学校第3学期始業式 ●6か月児・1か月児健康相談 山開(受付9:30~9:45) ●リトミック 山開(10:30~11:00)	9 ●やまつりこども園幼児教育部第3学期始業式 ●カンガルーくらぶ	10 110番の日
11 鏡開き、蔵開き ●成人式 ○大木医院 ☎33-2424	12 成人の日 ○東白川中央病院 ☎33-3263	13 ●運動教室 スイ(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	14 ●母親教室 塙(13:30~15:30) ●カンガルーくらぶ	15 ●2歳児歯科健診 山開(受付13:00~13:15)	16 ●カンガルーくらぶ	17 土用
18 ●読書の日 (9:00~12:00) ○おおひら形外科クリニック ☎33-9468	19 ●3か月児健診 塙(受付13:30~13:40) ●カンガルーくらぶ	20 大寒 ●運動教室 スイ(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	21 ●母親教室 塙(13:30~15:30) ●カンガルーくらぶ	22 	23 ●カンガルーくらぶ	24
25 ○塙厚生病院 ☎43-1145	26 ●カンガルーくらぶ	27 ●運動教室 スイ(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	28 	29 ●カンガルーくらぶ	30 	31

本誌に掲載の写真は進呈しますので、ご希望の方は自立総務課までご連絡ください。